



みついえさま(仮名)からご相談

Q.

「風疹」のニュースを耳にすることが多くなりました。

私は若い頃に風疹にかかっていますので、もう心配はないかと思っていたら、一度かかってもかかることがあると聞いて心配になって相談したいと思いました。

一度感染したのにまた感染するかどうかを知る方法や、何回も感染するなら予防法や、子供や高齢者が感染しやすいのか、も教えてください。

家族に妊娠初期の女性がいますので、彼女に感染する心配もありますので気をつける点があれば教えてください。

基本的なことですが、症状や普段から気をつけていると予防できるような事も教えていただけませんか。

A.

看護師が回答いたしました。

風疹の大流行で、連日のようにニュースや新聞でいろいろな情報が報じられていますので、心配になることも時にはありますね。

まず、一度感染したら感染しないのか?というご質問ですが、決して感染しないということはなく、「抗体」が弱くなると感染することもあります。

以前に風疹にかかったことがある場合は、医療機関などで「抗体検査」で抗体を確認するのもよいと思います。また、子供が感染しやすいとかご高齢の方が感染しやすいということはありません。年齢にかかわらず、「抵抗力」が低下していると感染しやすいのは他の感染症と変わりありません。

そのような理由から、可能であれば「予防接種」をうつことは感染予防になるといえますね。ただ、妊婦の方はこの限りではありませんので、産婦人科の先生とご相談するのがよいでしょう。妊婦さんの周りの方、ご主人やお子さんから感染することも充分ありますので、周りの人は予防接種をうっておくと妊婦さんへの感染の心配は減ります。予防接種で感染は95%軽減できるといわれています。感染はウィルスによるものですので、感染したら家の中でもマスクなどを付けて、ご家族への感染を防ぎましょう。

症状としては、小さな赤い発疹が顔や首あたりに出、高熱を出すこともあります。発疹は3~5日くらいで消えますが、他の症状として関節の痛みやリンパ節の腫れ、特に首のリンパ腺が腫れることがあります。

予防法に「これ!」といった決定的なものはありませんが、感染予防として一般に言われる「免疫力」を普段から付けておくことは、風疹に限らず有効な予防です。規則正しく、バランスのよい食事と十分な睡眠をとり、手洗いやうがいで感染の予防を習慣にしましょう。